

6月号

ハニ養だより



青森県立八戸第二養護学校
令和6年5月24日

「安全・安心な学校生活」



校長 小笠原 雅和

4月当初には、『新しい』校長先生！と呼ばれていた私が、近頃は少しずつ「校長先生！」と声を掛けられるようになりました。新年度が始まり2か月。新しい学校にも人にも慣れ、落ち着いた様子で学習に取り組む様子が見られ、じっくりと普通の授業に取り組むと共に、丈夫な身体と生活するスキルを身に付けることが大切だと感じます。風邪など引かないようにして元気に活動しましょう。

安全 安心

新年度が始まってこれまで、交通安全教室や災害時引き渡し訓練があり、6月には火災を想定した避難訓練、そして教職員対象の不審者対応訓練が予定されています。いずれもまさに「命」にかかわることですから、子供たちの安全・安心のためには必要不可欠な学習です。交通安全教室では、横断歩道の渡り方や信号の確認などを学習し、先日実施した災害時引き渡し訓練では、保護者の皆さまのもと、災害時の子供たちの安全確保と帰宅方法の確認について有意義な訓練ができたと思います。保護者の皆さま御協力ありがとうございました。

災害や事故はいつ訪れるか分かりませんが、「起こるかもしれない」ではなく、「起こるだろう」という意識を日頃からもち、日々過ごしたいと考えます。